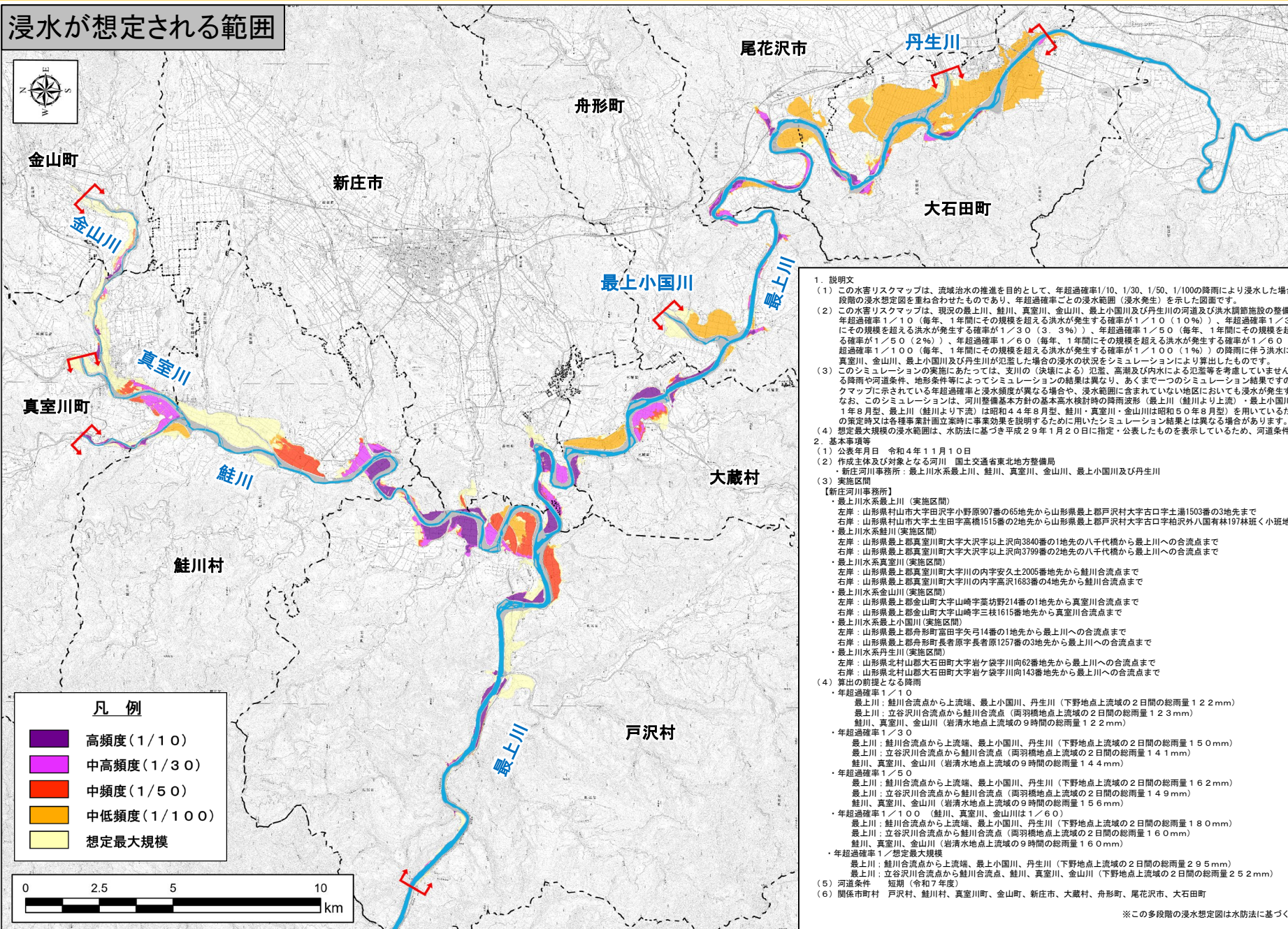
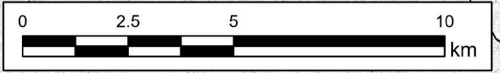


# 最上川水系最上川(中流) 水害リスクマップ【短期(浸水が発生する範囲)】

## 浸水が想定される範囲



- 凡例**
- 高頻度(1/10)
  - 中高頻度(1/30)
  - 中頻度(1/50)
  - 中低頻度(1/100)
  - 想定最大規模



1. 説明文
- (1) この水害リスクマップは、流域治水の推進を目的として、年超過確率1/10、1/30、1/50、1/100の降雨により浸水した場合に想定される多段階の浸水想定図を重ね合わせたものであり、年超過確率ごとの浸水範囲(浸水発生)を示した図面です。
  - (2) この水害リスクマップは、現況の最上川、鮭川、真室川、金山川、最上小国川及び丹生川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率1/10(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/10(10%)、年超過確率1/30(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/30(3.3%)、年超過確率1/50(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50(2%)、年超過確率1/60(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/60(1.7%)、年超過確率1/100(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100(1%)の降雨に伴う洪水により最上川、鮭川、真室川、金山川、最上小国川及び丹生川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。
  - (3) このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この水害リスクマップに示されている年超過確率と浸水規模が異なる場合や、浸水範囲に含まれていない地区においても浸水が発生する場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形(最上川(鮭川より上流)、最上小国川、丹生川は昭和61年8月型、最上川(鮭川より下流)は昭和44年8月型、鮭川・真室川・金山川は昭和50年8月型)を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。
  - (4) 想定最大規模の浸水範囲は、水防法に基づき平成29年1月20日に指定・公表したものを表示しているため、河道条件が異なります。
2. 基本事項等
- (1) 公表年月日 令和4年11月10日
  - (2) 作成主体及び対象となる河川 国土交通省東北地方整備局  
・新庄河川事務所：最上川水系最上川、鮭川、真室川、金山川、最上小国川及び丹生川
3. 実施区間
- 【新庄河川事務所】
- ・最上川水系最上川(実施区間)  
左岸：山形県村山市大字沢字小野原907番の65地先から山形県最上郡戸沢村大字古口字土通1503番の3地先まで  
右岸：山形県村山市大字土生田字高橋1515番の2地先から山形県最上郡戸沢村大字古口字柏沢外八国有林1977林班小班地先まで
  - ・最上川水系鮭川(実施区間)  
左岸：山形県最上郡真室川町大字大沢字以上沢向3840番の1地先の八千代橋から最上川への合流点まで  
右岸：山形県最上郡真室川町大字大沢字以上沢向3799番の2地先の八千代橋から最上川への合流点まで
  - ・最上川水系真室川(実施区間)  
左岸：山形県最上郡真室川町大字川の内字安久土2005番地先から鮭川合流点まで  
右岸：山形県最上郡真室川町大字川の内字高沢1683番の4地先から鮭川合流点まで
  - ・最上川水系金山川(実施区間)  
左岸：山形県最上郡金山町大字山崎字草坊野214番の1地先から真室川合流点まで  
右岸：山形県最上郡金山町大字山崎字三枝1615番地先から真室川合流点まで
  - ・最上川水系最上小国川(実施区間)  
左岸：山形県最上郡舟形町富田字矢弓14番の1地先から最上川への合流点まで  
右岸：山形県最上郡舟形町長者原字長者原1257番の3地先から最上川への合流点まで
  - ・最上川水系丹生川(実施区間)  
左岸：山形県北村山郡大石田町大字岩ヶ袋字川向62番地先から最上川への合流点まで  
右岸：山形県北村山郡大石田町大字岩ヶ袋字川向143番地先から最上川への合流点まで
- (4) 算出の前提となる降雨
- ・年超過確率1/10  
最上川：鮭川合流点から上流端、最上小国川、丹生川(下野地点上流域の2日間の総雨量122mm)  
最上川：立谷沢川合流点から鮭川合流点(両羽橋地点上流域の2日間の総雨量123mm)  
鮭川、真室川、金山川(岩清水地点上流域の9時間の総雨量122mm)
  - ・年超過確率1/30  
最上川：鮭川合流点から上流端、最上小国川、丹生川(下野地点上流域の2日間の総雨量150mm)  
最上川：立谷沢川合流点から鮭川合流点(両羽橋地点上流域の2日間の総雨量141mm)  
鮭川、真室川、金山川(岩清水地点上流域の9時間の総雨量144mm)
  - ・年超過確率1/50  
最上川：鮭川合流点から上流端、最上小国川、丹生川(下野地点上流域の2日間の総雨量162mm)  
最上川：立谷沢川合流点から鮭川合流点(両羽橋地点上流域の2日間の総雨量149mm)  
鮭川、真室川、金山川(岩清水地点上流域の9時間の総雨量156mm)
  - ・年超過確率1/100(鮭川、真室川、金山川は1/60)  
最上川：鮭川合流点から上流端、最上小国川、丹生川(下野地点上流域の2日間の総雨量180mm)  
最上川：立谷沢川合流点から鮭川合流点(両羽橋地点上流域の2日間の総雨量160mm)  
鮭川、真室川、金山川(岩清水地点上流域の9時間の総雨量160mm)
  - ・年超過確率1/想定最大規模  
最上川：鮭川合流点から上流端、最上小国川、丹生川(下野地点上流域の2日間の総雨量295mm)  
最上川：立谷沢川合流点から鮭川合流点、鮭川、真室川、金山川(下野地点上流域の2日間の総雨量252mm)
- (5) 河道条件 短期(令和7年度)
- (6) 関係市町村 戸沢村、鮭川村、真室川町、金山町、新庄市、大蔵村、舟形町、尾花沢市、大石田町
- ※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。